

第3回 学校運営協議会推進委員会 ～学校経営方針・学校の成果と課題～

10月20日（金）、岩内第一中学校で学校運営協議会推進委員会の会議を行いました。今回の会議では、岩内東小学校と第一中学校から、学校の経営方針や学校の成果と課題について話し合いました。下記、会議内容の報告です。

成果と考えていること

学習習慣の定着

小学校で行った児童アンケートでは、91%が「毎日家庭学習や宿題をしている」と答えている。個人差はあるが、家庭での学習は全学年で定着している。家庭学習ノートに保護者からコメントを書いてもらうなど、保護者にも協力していただいております。成果が表れています。



自己肯定感の向上

学校アンケートや全国学力学習状況調査で、「自分は大切な存在だ」と思える児童生徒が増えている。



小学校では習熟度別学習により「授業がわかる」児童が増えたこと、中学校では給食残食量減量の取組の達成感が自己肯定感を高めることができた一つの要因であると考えています。

課題と考えていること

学力の向上

岩内町の児童生徒の学力は、全国との差が着実に縮まっているなど、改善の傾向がみられるものの、学習習慣の定着などが引き続き課題となっています。



スマホ・インターネットの使い方

スマホ・インターネットは、非常に便利ですが、使い方を間違えると、生活習慣が乱れたり、トラブルの原因になることもあります。また、問題の低年齢化が心配されています。



不登校生徒の未解消

学校でのルールや人間関係に戸惑い、学校になじめずに不登校となってしまう児童生徒がいます。児童生徒一人ひとりの課題を解決するためには、学校と家庭、関係機関との更なる連携が必要です。



交通ルール・規範意識の醸成

児童生徒の飛び出しや、安全確認の不徹底により、交通事故に巻き込まれるケースが後をたちません。また、学校外でのイタズラや物を壊すなどの報告も複数件あり、児童生徒への交通ルール・社会ルールの指導が課題となっています。



ボランティアの人手不足

図書館ボランティア、水泳学習の指導者や、中学校の部活動の外部指導者など、地域の方に学校活動を支えていただいている部分がたくさんあります。より多くの方にご協力をいただきながら、学校活動の充実に向け、より連携を深めて取り組むことが必要です。



〈編集後記〉

今回の会議では、意見交流が主となりました。委員の方の意見を聞くことができ、大変刺激を受けました！

〈岩内第一中学校 千葉〉



今回の会議で出た課題は、すぐに全てが解決できるわけではありませんが、今後の会議でも話し合っていく、課題解決に向けた取組を「できることから」始めていきたいと思っております。次回の会議では、文部科学省コミュニティ・スクール推進員である出口先生をお招きし、アドバイスをいただきながら会議を行います。その内容は、また、この通信でお知らせいたします。ご質問等がございましたら、お気軽に岩内町教育委員会までご連絡ください。